

「2026年ベスト・ツーリズム・ビレッジ連携協議会 シンポジウム in 白馬」 開催のお知らせ

地域の価値を未来につなぐ持続可能な観光地づくり
～白馬のスキー・登山文化とオリンピックレガシーから、山岳国際リゾートの未来を考える～

世界観光機関（UN Tourism）が認定する「ベスト・ツーリズム・ビレッジ（BTV）」の理念を踏まえ、本シンポジウムでは、白馬のスキー、登山文化、山岳景観、オリンピックレガシーを次世代へ引き継ぎ、「観光と暮らしが共存する山岳国際リゾートの未来」について議論を深めます。

■ 開催概要

日時： 令和8年11月26日（木） 10:00 ～ 11:40

会場： 協和ウイング白馬（長野県北安曇郡白馬村北城2066）

主催： 日本版ベスト・ツーリズム・ビレッジ連携協議会

■ プログラム・内容

1. 基調講演

「トップアスリートの視点で語る、白馬の強みと課題・地域の可能性」

講演者： 渡部 暁斗 氏（ノルディックスキー複合元日本代表・五輪6大会連続出場、メダリスト）

内容： 白馬で育った経験が競技人生に与えた影響や、世界を見て感じる白馬ならではの魅力、次世代に残したい価値について、トップアスリートの視点から語っていただきます。

2. パネルディスカッション

「世界に選ばれる観光地とは何か — BTV認定地域に学ぶ持続可能な観光地づくり」

観光客数ではなく「地域の価値」で選ばれる観光地づくりや、地域全体で進める観光地経営、環境保全を競争力に変える視点について議論します。

アドバイザー： 本保 芳明 様（初代観光庁長官）

モデレーター： 丸山 俊郎（白馬村長）

パネリスト：

渡部 暁斗 様（白馬村文化大使、オリンピック）

松沢 貞一 様（株式会社白馬館 代表取締役）

角和 浩幸 様（北海道美瑛町長）

■ ベスト・ツーリズム・ビレッジ（BTV）および連携協議会について

世界観光機関（UN Tourism）が認定する「ベスト・ツーリズム・ビレッジ（BTV）」は、地域の文化や自然、暮らしを守りながら、持続可能な観光地づくりに取り組む地域を世界に紹介する取組です。日本では、BTV認定地域等が「日本版BTV連携協議会」を組織し、地域間の知見共有やプロモーションを通じて持続可能な観光の実現を目指しています。



白馬村役場 観光課

課長 山岸大祐
(担当) 矢口浩樹

電話：0261-85-0722（直通）

0261-72-5000（代表）内線2203

F A X：0261-72-6311

E-mail：kanko@vill.hakuba.lg.jp